

JPCERT/CC 脆弱性情報ハンドリング 説明会のご案内

「ソフトウェア作って公開したのはいいけど、なんかユーザからクレームのメールがたくさんきて...なにに？俺の作ったソフト使ったらページ改竄された？ウィルス仕込まれた？えーセキュリティホールがあったってこと？あ、掲示板に攻撃方法が書きこまれてる。超ヤバイじゃんどーしよ。ニュースサイトでも「パッチはまだ公開されていない」とか報道されてるし、「個人情報漏れたので謝罪と賠償を」なんてメールもきてるし、勘弁してくれよー。」

・・・ということにならないように、JPCERT/CCはソフトウェア脆弱性情報の安全な流通へ取り組んでおります。

日々新たな脆弱性や攻撃手法が出現する中、ソフトウェアの脆弱性情報をいち早く収集し、開発者やユーザへ安全に情報展開するための枠組みが始まっております。オープンソースソフトウェアや個人開発のソフトウェアについても、ユーザの裾野は広がり、ミッションクリティカルな領域でも使用されつつある現在、これらのソフトウェアの脆弱性への対応は開発者の義務であると同時に、ユーザへのリスクを低減するために開発者として慎重な対応が求められます。

脆弱性情報の流通と一般公開をサポートする、脆弱性情報ハンドリング活動についての説明会を以下の要領にて開催します。

ソフトウェア開発者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

日時:2005年10月16日(日) 14:00~16:00

会場:住友不動産 新宿オークタワー会議室

http://www.sumitomo-rd.co.jp/building/whats_new/shinjyuku/nishishinjuku6_pj/index.html

参加費用:無料



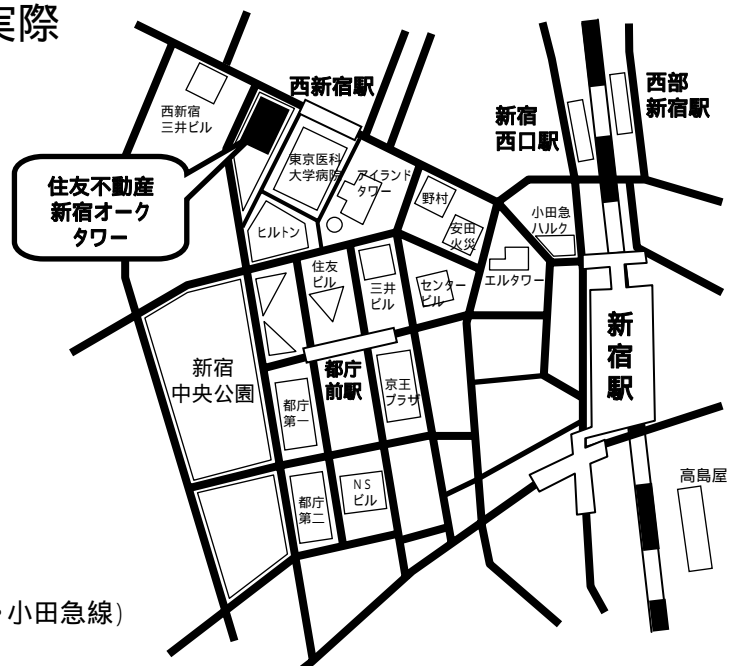
裏面の参加申込書にご記入のうえ、FAXまたはEメールにてお送りください。

プログラム(予定):

- ・情報セキュリティ早期警戒パートナーシップのご紹介
- ・脆弱性情報ハンドリングの実際
- ・事例紹介
- ・その他いろいろ



「西新宿駅」より徒歩3分(丸ノ内線)
「都庁前駅」より徒歩6分(大江戸線)
「新宿駅(A18出口)」より徒歩9分
(JR線・丸ノ内線・新宿線・大江戸線・小田急線)



JPCERT/CC 脆弱性情報ハンドリング 説明会 参加申込書

FAX : 03-3518-4602

Email : office@jpcert.or.jp

FAXにてお申込みの場合、以下をご記入のうえ、そのままFAXにてお送りください。
Emailにてお申込みの場合、以下をテキスト抽出し、メール本文に貼り付けてご記入のうえお送りください。
個人情報 は 厳重 な 管理 の も と 本 説 明 会 の 運 営 の 目 的 の み に 使 用 し、ご本人の同意なしに第三者へ
開示することはありません。

=====

JPCERT/CC脆弱性情報ハンドリング説明会(10月16日) 参加申込み書

お名前[必須]:

住所:

電話番号[必須]:

Emailアドレス[必須]:

貴殿のWebサイトURL:

アンケートにご協力ください。

- ・貴殿は現在、業務でソフトウェア開発に従事していますか。 (はい / いいえ)
- ・貴殿は現在、業務外でソフトウェアを開発、またはオープンソースソフトウェア等の開発プロジェクトに関わっていますか。 (はい / いいえ)
- ・貴殿は現在、オープンソースソフトウェアのユーザーコミュニティに関わっていますか。 (はい / いいえ)
- ・これまでJPCERT/CCやその他の団体や個人から、貴殿が開発に関わったソフトウェアの脆弱性を指摘されたことはありますか。 (はい / いいえ)
- ・JPCERT/CCの脆弱性情報ハンドリング活動について知っていましたか。 (はい / いいえ)
- ・ソフトウェア脆弱性に関する情報は主にどのように入手していますか。 (自由記述)

=====

お問い合わせ先
有限責任中間法人JPCERTコーディネーションセンター
情報流通対策グループ

<http://www.jpcert.or.jp/>

Tel. 03-3518-4600 FAX 03-3518-4602

Email : office@jpcert.or.jp PGP KeyID : 0x2C94D4ED

Fingerprint: BA F4 D9 FA B8 FB F0 73 57 EE 3C 2B 13 F0 48 B8

JPCERT 